

砂防工事の安全と施工技術・生産性向上を目指して －令和2年度安全・施工研究発表会を開催します－

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事現場の一層の安全確保、施工技術や生産性のさらなる向上を目的とした「令和2年度安全・施工研究発表会」を開催します。この発表会は、昭和60年度から毎年開催し、今回で36回目となります。

発表会では、現場で発案・実施された安全対策や施工技術等について、応募のあった28論文より、事前審査で選定された10編の発表を行います。

日時 令和3年2月8日（月）13：30～17：00

場所 湯沢砂防事務所大会議室（湯沢町大字神立23番地 TEL025-784-2263）

参加者 約160名（発表会場に集まる方は、選考委員及び発表者の約20名とし、その他の会員はWebによる視聴参加となります）

内容 論文発表（10編）及び表彰（最優秀賞2編、優秀賞8編）



令和元年度発表会の状況

【取材対応について】

- ① 取材は開会から閉会まで可能です。
- ② 大会資料は当日受付でお渡しします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用し、短時間での取材にご協力願います。
- ④ 名刺等をいただければ、表彰結果をお知らせします。

【お問合せ先】

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所
 副所長(技術) 長谷川 真英 (内204)、建設専門官 吉田 克美 (内403)
 TEL : 025-784-2263 (代) FAX : 025-784-1729
 湯沢砂防事務所ホームページ : <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

別紙

湯沢砂防事務所 工事安全対策協議会
令和2年度安全・施工研究発表会
プログラム

- | | | | | |
|---|-----------------------------------|---|--------------------|---------------|
| 1 | 開会挨拶 | 協議会会長（湯沢砂防事務所長） | 鈴木 啓介 | 13:30 ~ 13:35 |
| 2 | 選考委員紹介 | | | 13:35 ~ 13:40 |
| 3 | 論文の発表及び質疑 | | | |
| | 【施工部門】 | 5編@10分、質疑@2分 | | 13:40 ~ 14:40 |
| | ①「アーチ式砂防堰堤における創意工夫」 | | 佐藤工業(株) | 角田 和史 |
| | ②「3次元モデルを利用した説明・照査・
施工資料について」 | | (株)高橋工務所 | 桜沢 博 |
| | ③「冬期施工に対応した対策について」 | | (株)カネカ建設 | 関 俊介 |
| | ④「石を使う」 | | (株)笛田組 | 峠 輝幸 |
| | ⑤「冬期施工における工程管理について」 | | (株)種村建設 | 平賀 一矢 |
| | 休憩（10分） | | | 14:40 ~ 14:50 |
| | 【安全管理部門】 | 5編@10分、質疑@2分 | | 14:50 ~ 15:50 |
| | ⑥「砂防工事におけるリスクの改善について」 | | (株)文明屋 | 相田 勇 |
| | ⑦「高棚川溪流保全工工事における
安全対策について」 | | (株)カネカ建設 | 阿部 善元 |
| | ⑧「浅貝第1号砂防堰堤その5工事における
安全対策について」 | | (株)文明屋 | 富士野 敏之 |
| | ⑨「環境に配慮した現場管理について」 | | (株)文明屋 | 山中 晃之介 |
| | ⑩「魚野川下流床固工群その3工事における
安全対策について」 | | (株)森下組 | 渡辺 司 |
| | 休憩（10分） | | | 15:50 ~ 16:00 |
| 4 | 話題提供 | 国立研究開発法人土木研究所 土砂管理研究グループ
雪崩・地すべり研究センター 上席研究員 | 判田 乾一 | 16:00 ~ 16:30 |
| 5 | 成績発表及び講評 | 選考委員長 特定非営利活動法人
防災情報研究所 理事 | 南 哲行 | 16:30 ~ 16:40 |
| 6 | 表彰式 | 協議会会長（湯沢砂防事務所長） | 鈴木 啓介 | 16:40 ~ 16:55 |
| 7 | 閉会挨拶 | 協議会副会長 | (株)森下組 代表取締役 森下 佳憲 | 16:55 ~ 17:00 |